



<b>中 田 小</b>	<b>学 校 教 育 目 標</b> さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい 共に生きる力を育てます。
令和5年4月7日	<b>中田小ホームページ</b> <a href="http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/">http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/</a>

## 感謝の気持ちを伝えられる子どもたちに

校長 中村 真弓

令和5年度で本校5年目となりました、校長の中村真弓と申します。新しい1年生と職員を迎え、期待に胸を膨らませる幕開けとなりました。令和5年度は、一般級23学級、個別支援級4学級でスタートしました。社会情勢の変化が予想される中、全校で750名ほどの子どもたちが毎日笑顔で過ごせるよう、全教職員一丸となって努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

昨年度も、校内では子どもたちの気持ちの良いあいさつの声が響く中田小でした。卒業した6年生が先頭に立ってあいさつを広めてきた成果で、進んであいさつをする子が増えました。学校の外でもあいさつの輪が広がっているとうれしいのですが、いかがでしょうか。

あいさつはコミュニケーションの第一歩だと考え、4年間子どもたちにあいさつの大切さを話してきましたが、令和5年度は、感謝の気持ちを表すことも大切にしていきたいと考えています。

「ありがとう」という言葉は言う方も言われる方も心が温くなる言葉だと思っています。誰かからしてもらって嬉しい気持ちになったら「ありがとう」と相手に伝える。してもらって当たり前と感じては「ありがとう」の言葉はなかなか出てきません。また、相手があつてした行動に対して、その相手から「ありがとう」と返してもらえたら嬉しく感じるし、「してよかったな。またしてあげようかな」と思うことでしょう。そういうところから、自尊感情、自己有用感が育まれていくのだと思います。

保護者や地域の皆様にご協力をいただいて、あいさつや感謝の気持ちが自然と出てくるような、そんな「さわやか笑顔 中田っ子」を育てていきたいと思っています。令和5年度も、本校の教育活動へご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

